

冬に咲く黄色のじゅうたん
—寒川町「さむかわ冬のひまわり」を訪れて—

11/22（土）に寒川町で開催されている「さむかわ冬のひまわり」に行ってきました。
会場全体は約3,000平方メートルと広く、約10万本ものひまわりが一面に咲き誇っていました。冬に見るひまわり畑はとても珍しく、会場に足を踏み入れた瞬間、鮮やかな黄色が広がる光景に驚かされました。



この冬のひまわりの大きな特徴は、子どもからお年寄りまで誰でも摘み取り体験ができる事です。一人5本まで摘み取ることができ、今年は1日だけでも1,500人以上もの来場者が訪れたそうです。多くの人に楽しまれている分、摘み取れるひまわりも残りわずかで、摘み取ってしまうのが惜しく感じられるほどでした。



摘み取ったひまわりは「エコゼリー」と呼ばれる水の代わりになるゼリーに入れます。そのため、持ち帰る際に枯れる心配が少なく、安心して自宅で育てることができます。会場内には写真映えするスポットも多く、様々な角度から撮影を楽しむ人も見られました。



メイン会場のひまわり畑を見終えた後は、相模川の河川敷にある「川とのふれあい公園」へ移動しました。こちらにもひまわりが植えられており、天気の良い日は富士山とひまわりを一緒に撮影できるスポットも設置されていますが、この日は雲に隠れて富士山を見ることはできませんでした。



冬に広がるひまわり畑を歩く不思議な体験を味わうことができ、また、近くには寒川神社もあり、周辺の観光と合わせて楽しめるイベントだと感じました。